

平成 29年 08月 31日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

陽だまりの家

グループの名称

奈良陽だまりの家協議会

直近採択グループ番号

04-0157-0573

(グループ代表者)

代表者名

正司 茂希

代表者印

代表者所属先

タカダビルテック株式会社

代表者所在地

奈良県御所市茅原78番地の1

代表者電話番号

0745-62-9783

(グループ事務局)

事務局事業者名

タカダビルテック株式会社

事務局担当者名

浅井 拓也

印

事務局郵便番号

639-2241

事務局所在地

奈良県御所市茅原78番地の1

事務局電話番号

0745-62-9783

事務局FAX

0745-62-8670

事務局担当者E-mail

asai@takada-billtec.com

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		2	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		18	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	5	戸					
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		10	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	3	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	3	戸					
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		5	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	1	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		15	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	5	戸					
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸					
		申請が未確定(上限100万円)		10	戸					
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	3	戸					
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	3	戸					
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限150万円)		5	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	2	戸						
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸						
	申請が未確定(上限165万円)		20	戸						
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	5	戸						
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	5	戸						
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	0棟	/						
			0㎡							
		申請が未確定	0棟							
			0㎡							
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	事務局指定期日までに各施工事業者は補助希望を提出、希望が配分棟数より多数の場合は抽選、配分棟数より少ない場合は、先着分より配分									
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	当初予算	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	当初予算	採択戸数	3	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	3	戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸
優良建築物型										
当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習済	省エネ講習予定	
VI. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)								57	○	○
29	VI - 8		斎藤木材		637-0071	奈良県五條市二見5丁目2-7	0747-22-3145		○	
29	VI - 10	48510	タカダビルテック株式会社		639-2241	奈良県御所市大字茅原78番地の1	07-4562-9783		○	
29	VI - 13	48436	有限会社栗原工務店		636-0112	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺東1丁目7-18	0745-74-2774		○	
29	VI - 14	48422	大吉建設株式会社		630-8146	奈良県奈良市八条町398-1	0742-36-3570	○		
29	VI - 15	48582	立田建築		630-8305	奈良県奈良市東紀寺町3丁目1-5-204	0742-26-7917		○	
29	VI - 16	48511	株式会社木村建設		632-0058	奈良県天理市成願寺町208-1	0743-67-1703	○		
29	VI - 17	48431	リアルクラフト株式会社		639-0252	奈良県香芝市穴虫82-5	0745-78-1109		○	
29	VI - 18	48430	株式会社藤久		639-2161	奈良県葛城市木戸7-5	0745-48-3910		○	
29	VI - 19	48542	大昌南木材		633-0026	奈良県桜井市飯盛塚27	0744-49-0172		○	
29	VI - 20	48465	司建設		632-0058	奈良県天理市成願寺町437-1	0743-67-2918	○		
29	VI - 21	48403	大庫建設株式会社		639-1115	奈良県大和郡山市横田町30-4	0743-21-2431		○	
29	VI - 22	48448	株式会社根本工務店		636-0303	奈良県磯城郡田原本町保津233番地の7	0745-55-8815	○		
29	VI - 23	48576	有限会社実来建設		635-0812	奈良県北葛城郡広陵町広瀬691-2	0745-58-2301		○	
29	VI - 24	48398	伊野工務店		638-0803	奈良県吉野郡大淀町越部206-1	0747-52-1277	○		
29	VI - 25	48569	堀田建設工房		633-0054	奈良県桜井市阿部719番地	0744-47-3127	○		
29	VI - 26	48483	植村工務店		636-0246	奈良県磯城郡田原本町千代1037-7	0744-32-4031	○		
29	VI - 29	48486	シルバー建築設計		630-8127	奈良県奈良市三条添川町8-6-101	0742-35-4851		○	
29	VI - 30	48499	株式会社権原住宅		634-0831	奈良県橿原市曾我町1045-7	0744-24-5811		○	
27	VI - 31		協栄ホーム株式会社		544-0015	大阪府大阪市生野区真南3丁目7番8	0745-79-0012		○	
29	VI - 32	48485	有限会社タチバナ工務店		635-0825	奈良県北葛城郡広陵町安部325-1	0745-54-1180		○	
29	VI - 33	52129	株式会社アクティブエナジー		630-8044	奈良県奈良市六条5-10-17	0742-49-4145		○	
29	VI - 34	48454	榊本工務店		639-2164	奈良県葛城市長尾74-1	0745-48-4309	○		
29	VI - 35	48529	株式会社カーペンターズハウス		639-2143	奈良県葛城市南道徳86-1	0745-60-0281	○		
29	VI - 36	52134	伸和建設株式会社		636-0246	奈良県磯城郡田原本町千代1110-5	0744-32-8850	○		
29	VI - 37	48425	新和建設株式会社		639-2164	奈良県葛城市長尾245-1	0745-48-3538		○	
29	VI - 38	48556	株式会社木庄		636-0204	奈良県磯城郡川西市唐院256-1	0745-44-0019		○	
29	VI - 41	48548	株式会社萩下工務店		639-2254	奈良県御所市古瀬525-1	0745-67-0254	○		
29	VI - 42	48555	福井工務店		638-0641	奈良県五條市西吉野町百谷1010	0747-34-0630	○		
29	VI - 43	48401	井上建築		637-0062	奈良県五條市黒駒町608	0747-24-2512		○	
29	VI - 44	48429	吉本工務店		634-0825	奈良県橿原市観音寺町417-6	0744-27-6377	○		
29	VI - 45	48541	西内工務店		639-2203	奈良県御所市北三110	0745-62-6311		○	
29	VI - 46	48489	大匠工務店		639-2343	奈良県御所市鴨神1498	0745-66-0277		○	
29	VI - 49	48533	田中建築		637-0071	奈良県五條市二見5-1-1 Y'sマンション105号	0747-27-1113		○	
30	VI - 50	48656	丹下建設		648-0150	和歌山県伊都郡九度山町慈尊院173-1	0736-54-4371		○	
29	VI - 51	48437	虎走商事		639-2145	奈良県葛城市大屋166-3	0745-60-7080		○	
27	VI - 52	47207	株式会社宗匠		547-0012	大阪府大阪市平野区長吉六反5丁目1-44	06-6760-1118		○	
27	VI - 53	47730	藤原建設		596-0113	大阪府岸和田市河合町906-5	072-425-5933	○		
27	VI - 54	47764	有限会社ダイアローグ		561-0804	大阪府豊中市曾根南町3-10-14	06-4866-7122		○	
29	VI - 55	48476	松谷工務店		637-0027	奈良県五條市島野町811	0747-22-7598	○		
29	VI - 56	48472	美堅工業		638-0821	奈良県吉野郡大淀町下瀬596-7	0747-53-2770		○	
29	VI - 57	48500	株式会社カワサキ		630-8324	奈良県奈良市京終地方西側町13-7	0742-62-3801		○	
29	VI - 59	48490	株式会社杉田工務店		639-2147	奈良県葛城市新庄4	0745-69-6935		○	
29	VI - 60	48397	株式会社伊勢田工務店		639-2161	奈良県葛城市木戸88-1	0745-48-6631		○	
29	VI - 61	48423	株式会社Yoshikawa		635-0058	奈良県大和高田市西坊城129番地1	0745-53-8075		○	
29	VI - 62	48482	城工務店		635-0059	奈良県大和高田市吉井12-3	090-8657-9700		○	
29	VI - 63	48566	三洋建設株式会社		639-0266	奈良県香芝市旭ヶ丘1-9-10	0745-76-6311	○		
29	VI - 64	48581	有家住建株式会社		639-2231	奈良県御所市柿ヶ坪町643-1	0745-62-0322		○	
29	VI - 65	48452	株式会社阪本工務店		639-2342	奈良県御所市僧堂4番地の1	0745-66-2344	○		
29	VI - 66	48509	株式会社和		639-0276	奈良県葛城市當麻367番地の2	0745-60-2302	○		
29	VI - 67	48498	新和風建築サワ		634-0817	奈良県橿原市寺田町137-1	0744-21-0246		○	
29	VI - 68	48494	西岡建設		632-0002	奈良県天理市和爾町677	0743-65-1114		○	
27	VI - 69	47786	福山住宅株式会社		530-0041	大阪府大阪市北区天神橋3丁目8番6号	06-6353-0770	○		
29	VI - 71	48527	エージーフォーム株式会社		639-0222	奈良県香芝市西真美2-2-20 TANGEビル3F	0745-27-0200		○	
30	VI - 72	48637	杉山建築		648-0044	和歌山県橋本市南馬場1158-16	0736-32-9580		○	
30	VI - 73	48662	中下建設		649-7174	和歌山県伊都郡かつらぎ町佐野351-5	0736-22-5827	○		
29	VI - 75	48536	東田工務店		633-0315	奈良県宇陀市室生大野3894-4	0745-92-5125		○	
29	VI - 76	48523	三和ハウス不動産センター株式会社		634-0837	奈良県橿原市曲川町6-2-1	0744-24-7358		○	

県 番号	構成員 番号	事業者 番号	事業者名	平成28年(1月~12月)の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の 活用 実績		被災地 に該当	ZEHビ ルター に該当	BELS工 務店に 該当
				元請の 新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅 の実績		うち木造認定低炭素住宅 の実績		うち木造ゼロエネ住宅 の実績		優良建築物の 着工床面積の実績		長期優 良住宅	ゼロエ ネ住宅			
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均					
VI - 8			斎藤木材	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 10	48510		タカダビルテック株式会社	2	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 13	48436		有限会社栗原工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 14	48422		大吉建設株式会社	3	3	3	2	0	0	0	0	m	m	○				
VI - 15	48582		立田建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 16	48511		株式会社木村建設	17	20	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 17	48431		リアルクラフト株式会社	3	3	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 18	48430		株式会社藤久	2	4	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 19	48542		大昌南木材	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 20	48465		司建設	6	6	0	0	0	1	1	1	m	m	○	○			
VI - 21	48403		大庫建設株式会社	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 22	48448		株式会社根本工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 23	48576		有限会社美栄建設	10	10	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 24	48398		伊野工務店	1	2	0	0	0	0	1	1	m	m		○			
VI - 25	48569		堀田建設工房	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 26	48483		樋村工務店	1	3	0	0	0	0	0	0	m	m	○				
VI - 29	48486		シルバー建築設計	1	4	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 30	48499		株式会社権原住宅	9	8	0	0	0	0	0	1	m	m					
VI - 31			協栄ホーム株式会社	32	28	26	20	0	0	1	0	m	m		○			
VI - 32	48485		有限会社タチバナ工務店	5	5	2	3	0	0	0	0	m	m	○				
VI - 33	52129		株式会社アクティブエナジー	2	2	0	0	0	0	1	1	m	m		○			
VI - 34	48454		藤本工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 35	48529		株式会社カーペンターズハウス	10	8	0	0	0	0	2	2	m	m		○			
VI - 36	52134		伸和建設株式会社	25	20	1	1	0	0	0	0	m	m	○				
VI - 37	48425		新和建設株式会社	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 38	48556		株式会社木庄	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 41	48548		株式会社萩下工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 42	48555		福井工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 43	48401		井上建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 44	48429		吉本工務店	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 45	48541		西内工務店	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 46	48489		大匠工務店	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 49	48533		田中建築	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 50	48656		丹下建設	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 51	48437		虎走商事	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 52	47207		株式会社宗匠	0	0	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 53	47730		藤原建設	2	4	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 54	47764		有限会社ダイアログ	0	2	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 55	48476		松谷工務店	0	3	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 56	48472		美堅工業	0	7	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 57	48500		株式会社カワサキ	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 59	48490		株式会社杉田工務店	2	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 60	48397		株式会社伊勢田工務店	4	5	0	0	0	0	0	0	m	m		○			
VI - 61	48423		株式会社Yoshikawa	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 62	48482		城工務店	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 63	48566		三洋建設株式会社	15	20	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 64	48581		有家住建株式会社	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 65	48452		株式会社阪本工務店	12	12	0	0	0	0	1	1	135	135					
VI - 66	48509		株式会社和	10	6	4	3	3	2	2	1	m	m	○	○			
VI - 67	48498		新和風建築サワ	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 68	48494		西岡建設	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 69	47786		福山住宅株式会社	32	29	0	0	27	25	2	2	m	m		○			
VI - 71	48527		エージフォーム株式会社	0	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 72	48637		杉山建築	1	1	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 73	48662		中下建設	2	3	0	0	0	0	0	0	m	m					
VI - 75	48536		東田工務店	1	4	0	0	0	0	0	1	m	m					
VI - 76	48523		三和ハウス不動産センター株式会社	2	2	0	0	0	0	0	0	m	m					

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 陽だまりの家	(地域型住宅供給対象地域) 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 奈良陽だまりの家協議会	(結成年) 2014 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0157-0573	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	地位型住宅の主な供給である奈良は、内陸の盆地気候であり、夏季、冬季の寒暖の差が激しく、住宅の性能としてそれに対応できる断熱性能の強化が必要であり、平成25年省エネルギー基準に合致した住宅であることを基本性能とします。それと同時に、耐震性向上の為、全棟、地盤調査の義務化と、その調査結果に応じた住宅設計をおこないます。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地域型住宅の供給地域の気候風土に合った住まいとして、当該地域では古くから在来軸組の木造住宅が多く、住まい手、作り手側とも、古くから慣れ親しみ地域に根差した工法として認知されているため、「陽だまりの家」としては在来軸組木造住宅を基本の建て方とします。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	古都奈良に建てる家として、古代より、多くの歌が詠まれ、絵画に残る奈良の風景。またその風景に溶けもむ数々の建築物。奈良特有の風景をまもりたいという気持ちを持って地域の街並みに調和するデザインや、素材を提案し、奈良の景観づくりに貢献できるような設計をする事とします。	○
④①～③の背景	奈良県は、東南部中心に日本三大美林ともいわれる歴史ある豊富な森林資源があり、「陽だまりの家」では、その豊かな自然の中で育った木を使い、高断熱で耐震性の高い、安心して暮らすことのできる、陽だまりのようなぬくもりのある住まいづくりを提案します。さらに地域産業の活性化、森林環境保全につなげたいという想いがあり、住まい手、地域、自然すべてが豊かで健康になるような活動を進めています。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	長寿命型、高度省エネ型の補助をうけ、かつ地域材利用の加算を申請する場合は、利用地域材として、奈良県地域材認証制度、奈良県産材証明制度、および合法木材のいづれかの材、またはそれらを合わせた材料を主要構造材の50%以上使用する事とします。	◎
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 用材の寸法規格化については、共通の設計、積算システムを導入し、「陽だまりの家」標準仕様を設定し、高品質、低コストな資材を安定的に供給できる体制をとります。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 使用建材の統一については、共通の設計、積算システムを導入し、「陽だまりの家」標準仕様を設定し、高品質、低コストな資材を安定的に供給できる体制をとります。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 標準仕様の設定については、共通の設計、積算システムを導入し、「陽だまりの家」標準仕様を設定し、高品質、低コストな資材を安定的に供給できる体制をとります。	○
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材、資材調達の共同化に関しては、事務局自体が木材、建材、省エネ設備の流通に携わっているため、資材の発注、納材業務においても一元化でき、各分野の情報をバランスよく把握できるため、地域型住宅にお建築現場の工程に合わせた対応ができます。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 調達事務の合理化に関しても、事務局自体が木材、建材、省エネ設備の流通に携わっているため、資材の発注、納材業務においても一元化でき、各分野の情報をバランスよく把握できるため、地域型住宅にお建築現場の工程に合わせた対応ができます。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 地域型住宅の生産における合理化検討について、毎月行う勉強会において、現状の聞き取り、問題点の洗い出し、合理化に向けた提案など、グループ内の情報交換を密にし、改善に役立てていきます。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域型住宅の共通仕様の設定、仕様の共通化により、資材調達の統一も図れる為、スケールメリットを生かしたコストダウンも推進し、資材調達、納材、工程管理まで一元化して事務局が把握できるため、合理的な住宅生産に貢献することができます。	○
b		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「陽だまりの家」の施工基準については、建築基準法の順守、住宅瑕疵保険の施工基準を最低基準とし、全棟地盤調査の義務化と、その結果に応じた地盤改良工事、または基礎設計を行います。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「陽だまりの家」の検査ルールについては、建築基準法上の行政検査、住宅瑕疵保険の検査、全棟地盤調査の義務化をルールとし、任意で施工者の独自検査を行います。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 「陽だまりの家」の見積もり、積算のルールについては、事務局にて、「陽だまりの家」標準仕様の設計、積算システムを構築し、各施工者の設計データ(CADデータ)を取り込むことにより共通の見積もり、積算を作成できる体制をとります。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの信頼性向上に向けた取り組みとして、事務局は、(株)住宅あんしん保証の代理店であり、瑕疵保険の取り扱い、住まい給付金の受付業務を普段から行っており、施工事業者、住宅取得者ともに公的業務の取り扱いの認知度も高い。その事務局が中心となって、定期的な研修会の開催、イベントの開催によって、グループの信頼性の向上、認知活動を行っていきます。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 陽だまりの家	(地域型住宅供給対象地域) 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 奈良陽だまりの家協議会	(結成年) 2014 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0157-0573	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住宅履歴情報のデータ化を図り、住まい手と情報の共有が図れるような体制を作ります。	○
	①-2 情報サービス機関の活用	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報蓄積の個別対応が難しい場合は株式会社あんしん保証の「あんしんいえかるて」を利用。	○
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手からの確認要請があれば、すみやかに住宅履歴情報の開示を行います。	○
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引き渡し後の定期点検時期を定め、点検結果の情報の蓄積と、結果に応じたメンテナンスを実施	○
	②-2 補修の共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期点検の結果に応じ、適切なメンテナンス提案をし、住まい手の要請により補修を実施	○
	②-3 点検補修実施の確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 点検、補修実施に際しては、履歴情報の蓄積を行い、随時情報の確認が取れる体制を作ります。	○
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の定期イベント及び、毎月行う研修会にて、住まいの管理勉強会を実施します。	◎
	③-2 DIY体験会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の定期イベント及び、毎月行う研修会にて、DIY体験会等を実施します。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年2回の定期イベント及び、毎月行う研修会にて、メンテナンス、リフォーム相談会を実施します。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月行う研修会にて、現状の報告や提案等、住宅の維持管理について情報の共有化をします。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 住まい手の希望があれば、完成保証制度利用し、住宅完成まで責任をもってバックアップします。	◎
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年一度、顧問弁護士による瑕疵や裁判の事例等の研修会を行います。	◎
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○ 記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロエネ住宅の施工技術、基準クリアの技術研修会を開催	◎
	②-1 品質管理のための共通ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤調査、瑕疵保険検査、行政検査の義務化と、各法令の遵守に努めます。	◎
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地盤調査、瑕疵保険検査、行政検査の結果の検討と履行を確認します。	◎
	③-1 需給計画の策定	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工事業者において受注計画を策定してもらい、事務局としてもPRイベントなどを通じて地域型住宅の認知、浸透活動を進め、需給計画の策定をします。	○
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 毎月、施工技術、各法令、基準の研修会を行い、継続的に施工事業者の技術向上につなげます。	◎
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 15 今年度の参加目標人数 40	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0 今年度の参加目標人数 10	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 省エネ技術講習会のスケジュールを積極的に案内し、参加の促進を図ります。	◎
c	① 新たな技術等の導入	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	② 新たな技術等の開発	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
	その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	特になし	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 陽だまりの家	(地域型住宅供給対象地域) 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県	
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 奈良陽だまりの家協議会	(結成年) 2014年	
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0157-0573		
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。			
オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与			
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
a	地域材利用に関する ① 共通ルール(必須) 奈良県産材(奈良県地域材認証制度、奈良県産材証明制度)、および合法木材を、主要構造材(柱・梁・桁・土台)のいずれか、またはすべてに使用し、かつ地域材加算の補助をうける場合は主要構造材の過半数以上の地域材を利用します。 ② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須) <input checked="" type="checkbox"/> 50%未満 <input type="checkbox"/> 50%以上 <input type="checkbox"/> 80%以上 ③ 標準的な地域材の使用部位(必須) 主要構造材 土台: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 柱: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 梁・桁等の横架材等: <input type="checkbox"/> 使用していない <input checked="" type="checkbox"/> 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 造作材 枠材、廻縁等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している 板材 壁板、床板等: <input checked="" type="checkbox"/> 使用していない <input type="checkbox"/> 使用している ④ 地域材の流れ(フロー図)などグループの取組に関する補足説明 地域材の流れ 原木供給⇒製材、集材製造業者⇒建材流通⇒施工事業者⇒住まい手⇒プレカット⇒	◎	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局が、各供給者に対して聞き取り、在庫状況把握をします。 ①-2 地域材価格の共有の仕組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ事務局が、各供給者に対して聞き取り、価格情報の把握と共有をします。 ② グループ全体における地域材の需給予測 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: グループ事務局が、各施工事業者に対して聞き取り、受注状況の把握と共有をします。	○	
c	①-1 畳の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(1畳換算) 60枚 ①-2 和瓦の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数: 100坪 ①-3 襖の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 20枚 ①-4 障子の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 今年度の使用予定枚数(3×6換算) 20枚 ②-1 その他地域の伝統的な素材の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 伝統的な素材の活用を推奨します。 ②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 伝統的な意匠の活用を推奨します。	○	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建築地域の景観に調和した工法、デザイン設計を推奨します。 ② 地域の住まい方の継承につながる取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建築地域の住まい方を考慮した設計を推奨します。 ③ 地域の街並み形成へ寄与する取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建築地域の街並み、景観を考慮し、地域環境に調和する設計を推奨します。 ④ 和の住まいの要素を取り入れた取組 <input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 和瓦、畳など、伝統的な和の要素を取り入れた設計を推奨します。	○	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		住まい手に地域の木の良さ、山の恵みを感じてもらえるよう、木のぬくもり、癒し、調湿作用、断熱、保温など様々な特性を実感してもらえるよう提案に注力し、また地元の木を身近に感じてもらえるよう、供給地の森林や、製材設備の見学会の企画をします。また構造材にとどまらず、内装材、造作材、家具等も合わせて提案します。	○
カ. その他			
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄	
東日本大震災の復興に資する取組	特になし		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	特になし		

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 陽だまりの家	(地域型住宅供給対象地域) 奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県、滋賀県、京都府、三重県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 奈良陽だまりの家協議会	(結成年) 2014 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 (必須)	04-0157-0573	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取り組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

陽だまりの家協議会で推進する「陽だまりの家」は、奈良県の豊富な山林の恵みを活用する事、地域の環境に調和した住宅を建築することを基本理念とします。地元の木、森林、生産地を身近に感じてもらえるような取組として、グループ事務局を中心に、地元工務店(グループ構成員)と、住宅取得者が交流できるイベントを年2回開催し「陽だまりの家」のPRを図ります。

「陽だまりの家」の性能としては、平成25年省エネルギー基準を必須とし、高度省エネ型に関しては、認定低炭素住宅の適合証明の取得、もしくはゼロエネルギー住宅のBELS認定の取得、長寿命型に関しては、長期優良住宅の適合証明の取得を必須としつつも、各工務店(グループ構成員)の個性を最大に生かせるように厳格な仕様統一や設計規則はあえて設けず、基本理念に則った自由な発想、設計を特徴とします。

ただし、各工務店(グループ構成員)においては、技術の向上、最新製品の情報や、建築に関する国策の情報共有、住宅取得者に対するサービス向上に関する知識の取得(補助金情報、税制、融資情報等)を図るため、グループ事務局が中心となって、定期的に月一回の勉強会を行い、地域工務店の技術力の強化、知識の向上に力を入れ、地場産業としての地域建築業全体の強化を図ります。